

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章		復興計画	()																																					
	1 項	農業費		第 節			()																																					
	3 目	農業振興費		()			()																																					
実施計画掲載ページ			中 事 業		農業振興対策費																																							
事業コード			事 業 名		農作物有害鳥獣捕獲事業																																							
目的及び事業内容		<p>牡鹿半島では、ニホンジカによる交通事故、農林業被害が増加しており、最近では半島外の地域でもニホンジカが原因とみられる農林業被害の情報が寄せられている。そのため、ニホンジカ被害の軽減、被害区域拡大の防止のため、宮城県猟友会石巻支部及び河北支部に有害鳥獣捕獲業務を委託し、宮城県ニホンジカ管理計画に基づき、年間捕獲頭数700頭を目標に捕獲圧を高め、被害の軽減、防止に努める。</p> <p>また、河北、河南、北上においてはカルガモやカラス等の予察捕獲を実施し、農作物の被害防止に努める。</p>																																										
取組実績		<p>1 石巻市有害鳥獣捕獲業務（ニホンジカ）</p> <p>(1) 宮城県猟友会石巻支部（石巻警察署管内） 委託料 5,122,980円（有害鳥獣捕獲業務） 委託期間 平成27年4月16日～平成28年2月19日</p> <table border="1"> <tr> <td>稲井地区</td> <td>渡波地区</td> <td>荻浜地区</td> <td>牡鹿地区</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>7頭</td> <td>13頭</td> <td>46頭</td> <td>264頭</td> <td>330頭</td> </tr> </table> <p>(2) 宮城県猟友会河北支部（河北警察署管内） 委託料 2,352,000円（有害鳥獣捕獲業務） 委託期間 平成27年4月16日～平成28年2月19日</p> <table border="1"> <tr> <td>河北地区</td> <td>雄勝地区</td> <td>桃生地区</td> <td>北上地区</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>21頭</td> <td>11頭</td> <td>4頭</td> <td>1頭</td> <td>37頭</td> </tr> </table> <p>2 石巻市鹿除去作業（民有地の網に絡まったニホンジカ除去） 委託料 840,000円（単価契約） 委託期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日</p> <table border="1"> <tr> <td>石巻支部</td> <td>河北支部</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>54頭</td> <td>24頭</td> <td>78頭</td> </tr> </table> <p>3 農作物有害駆除業務（河北、河南、北上地区） 委託料 1,040,208円 委託期間 平成27年5月～平成27年9月</p> <table border="1"> <tr> <td>カルガモ</td> <td>カラス</td> <td>キジバト</td> <td>スズメ</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>253羽</td> <td>227羽</td> <td>18羽</td> <td>4羽</td> <td>502羽</td> </tr> </table>							稲井地区	渡波地区	荻浜地区	牡鹿地区	合計	7頭	13頭	46頭	264頭	330頭	河北地区	雄勝地区	桃生地区	北上地区	合計	21頭	11頭	4頭	1頭	37頭	石巻支部	河北支部	計	54頭	24頭	78頭	カルガモ	カラス	キジバト	スズメ	合計	253羽	227羽	18羽	4羽	502羽
稲井地区	渡波地区	荻浜地区	牡鹿地区	合計																																								
7頭	13頭	46頭	264頭	330頭																																								
河北地区	雄勝地区	桃生地区	北上地区	合計																																								
21頭	11頭	4頭	1頭	37頭																																								
石巻支部	河北支部	計																																										
54頭	24頭	78頭																																										
カルガモ	カラス	キジバト	スズメ	合計																																								
253羽	227羽	18羽	4羽	502羽																																								
成 果		<p>計画的なニホンジカ駆除の実施等により、被害の軽減と被害区域拡大の防止が図られた。 なお、東日本大震災の影響により、詳細な被害状況は把握できていないが、有害捕獲による効果があったものと思われる。</p>																																										
成果に係る評価		<p>東日本大震災の影響によるニホンジカの生息域拡大により牡鹿半島外での被害の増加がみられた。有害捕獲の委託先を、従来の宮城県猟友会石巻支部に加えて河北支部との2支部体制として捕獲強化に取り組んでいるが、区域拡散及び頭数増加のため、捕獲数は横ばいである。しかし、交通事故等の生活環境被害や農林業者の労働意欲の低下が懸念され、また最近では住宅地での目撃も報告されていることから、今後も被害の軽減・防止に努めていく必要がある。</p>																																										
(単位：円)																																												
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																							
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																				
	9,600,000		9,355,188		6,032,860			3,322,328																																				

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()	
	1 項	農業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する		()	
	3 目	農業振興費		(1)	効率的な高生産性農業を確立する		()	
実施計画掲載ページ			P35		中 事 業		農業振興対策費	
事業コード		003-004-001-00169	事 業 名		みやぎの水田農業改革支援事業			
目的及び事業内容		<p>米の需給調整に係る集団転作に取り組む生産組合等を対象とし、作業の効率化及び適期作業による品質向上を図るための作業機械導入経費の軽減を目的に、宮城県と本市が補助金を交付する。</p>						
取組実績		<p>1 転作用機械を導入する補助対象事業者に対し、県補助金（1/3～4/10）に市が5%嵩上げた補助金を交付し、作業機械導入経費の軽減を図った。</p> <p>(1) 事業実施主体数：5組織 (2) 事業実施主体及び導入機械</p> <p>ア 株式会社クリーンライス（河北） ・汎用コンバイン、チョッパープレッター、ビーンキット、ビーンオーガ、タイン（6）SET 各1台</p> <p>イ かのまた営農組合（河南） ・汎用コンバイン、大豆キット、ブームスプレイヤー、大豆摘芯機、ディスクカルチ、ロータリーカルチ各1台、培土機3台</p> <p>ウ ひろぶち営農組合（河南） ・汎用コンバイン、コンバイン用共通キット、乗用管理機 各1台</p> <p>エ 須江営農組合（河南） ・ロータリーカルチ、乗用管理機 各1台</p> <p>オ 有限会社高須賀農産（桃生） ・中耕ディスク、搭載型シーダー 各1台</p>						
成 果		<p>機械の導入により、作業の効率化及び適期播種・防除・刈り取りの実施が可能となることにより、転作物の品質・収穫量の向上体制が図られた。</p>						
成果に係る評価		<p>米の需給調整としての転作は必要不可欠な取り組みであり、その転作に係る有利な交付金を受けるには、担い手に農地集積を図り、麦・大豆・飼料作物を圃地として生産することが求められている。このためには、作業機械の導入による適期作業体系の構築が必要であり、今回の事業実施の結果、適期での播種・防除・刈り取りの体系が強化され、水田の多面的・効果的な活用と共に生産物の品質・収穫量の向上体制が図られたことから、今後も継続して事業を推進する必要がある。</p>						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	23,589,000		23,574,000		20,956,000			2,618,000

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()	
	1 項	農業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する		()	
	3 目	農業振興費		(1)	効率的な高生産性農業を確立する		()	
実施計画掲載ページ		P 35	中 事 業		農業振興対策費			
事業コード		003-004-001-00168	事 業 名		園芸特産重点強化整備事業			
目的及び事業内容		園芸生産用施設・設備の導入等により、園芸特産物の安定的な供給を支える担い手の育成・確保を図りながら、組織化による集落農業の実践を進め、高品質で収益性の高い作物の計画的な生産出荷を可能とする産地を育成することを目的とする。						
取 組 実 績		園芸作物栽培に係る施設・機械を導入する補助対象事業者に対し、県補助金（1/3）に市が5%嵩上げし補助金を交付した。 1 事業実施主体数：1組織 2 導入施設及び機械 (1) 桃生町園芸生産者連絡協議会 ・ ジェットヒーター 8台 ・ 複合播種機 1台 ・ 外張高断熱フィルム 1棟						
成 果		機械の導入により生産管理の省力化と通年安定栽培により、生産力の向上が図られた。また、外張りフィルム貼付けにより採光性と保温性が確保されることで、加温に係るコストの削減が図られた。						
成果に係る評価		農産物生産においては、産地間競争が激しくなっており、この競争を勝ち抜くためには、生産量の増大と省力化による安定生産、コスト削減が必須となっている。 このことから、機械の導入や施設整備により生産力の向上や省力化に結びつき、収益性の高い経営が図られており、本市における生産者の高収益性経営を目指すため、継続して事業を推進していく必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	1,584,000		1,584,000		1,378,000			206,000

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章		復興計画	()	
	1 項	農業費		第 節			()	
	3 目	農業振興費		()			()	
実施計画掲載ページ			中 事 業		農業振興対策費			
事業コード			事 業 名		穀類乾燥調製施設及び農業用機械導入支援事業			
目的及び事業内容		穀類乾燥調製施設及び農業用機械導入を導入することにより、担い手への集積と団地化を推進し、適期作業体系をはじめとした体制整備を整えることを目的とする。 強い農業づくり交付金事業を活用し、ライセンスター及び大型コンバイン等の導入を支援する。						
取 組 実 績		産地競争力の強化に向けた総合的推進に係る施設・機械を導入する補助対象事業者に対し、国補助金（100%）を交付した。 1 事業実施主体数：1組織 2 導入施設及び機械 (1) 株式会社入沢ファーム ・ 遠赤外線乾燥機8 t級 4台 ・ 荷受けホッパー 1台 ・ 放冷タンク 1台 ・ 精選機 1台 ・ 選別機 1台 ・ 石抜機 1台 ・ 色彩選別機 1台 ・ 製品タンク 1台 ・ 個袋・フレコン計量器 1台 ・ 屑麦タンク 1台 ・ 屑麦再選別機 1台 ・ 給油タンク 1台 ・ 湿式集塵装置 4台 ・ フォークリフト2.5 t 1台						
成 果		施設等の導入により、食料自給率向上を目指したバン・中華めん用の品種を新たな導入が可能となった。また、複数品種の作付により、効率的な作業体系が確立された。						
成果に係る評価		今回の事業実施により、これまでの水稲の乾燥調製施設との併用による異物混入等の課題が解決され、施設利用の効率化及び高品質・高収量の実現に向けた効率的な生産体制が図られた。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	36,667,000		36,667,000		36,667,000			0

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章		復興計画	()	
	1 項	農業費		第 節			()	
	3 目	農業振興費		()			()	
実施計画掲載ページ			中 事 業	農業振興対策費（緊急経済対策分）				
事業コード			事 業 名	担い手育成総合支援事業（農林業）〔地方創生先行型〕				
目的及び事業内容		本市の第一次産業においては、後継者不足等の理由により就業者の減少が続いている。新たな担い手を確保するために、新規就農者への就農支援助成金や支援拠点となる施設整備等の調査を実施する。						
取 組 実 績		<p>1 担い手育成総合支援業務（委託） 農業への新規就労者が定住するための生活拠点となる空家等の実態調査を、水産業部門と一括して実施した。</p> <p>2 新規就農者独立支援事業（補助） 認定新規就農者等に対して5件、915,379円を助成した。</p>						
成 果		<p>1 担い手育成総合支援業務（委託） 本市全域の空家調査により対象を当初297件とした。最終的に農業部門の就農斡旋促進施設候補としては、1件を特定した。</p> <p>2 新規就農者独立支援事業（補助） 認定新規就農者等の設備投資負担を軽減して、就農経営の改善に寄与した。</p>						
成果に係る評価		<p>1 担い手育成総合支援業務（委託） 桃生町檜崎に所在する当該施設を、施設管理人の常住する施設として運営する利用法を含めて次年度以降に事業継承する。</p> <p>2 新規就農者独立支援事業（補助） 助成対象となる認定新規就農者等を拡充する事業と連携して、更なる制度運営の充実を図る。</p>						
（単位：円）								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源		
	7,500,000	5,829,379	5,829,379					

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()	
	1 項	農業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する		()	
	4 目	畜産費		(3)	環境にやさしい農業を推進する		()	
実施計画掲載ページ		P39	中 事 業	牧場関係費				
事業コード		003-004-003-00924	事 業 名	牧場施設整備事業				
目的及び事業内容		足腰の強い、優良な肉用牛を生産し、畜産業の振興を図る。上品山牧場の老朽化した施設の修繕及び、機械・車両等の更新。						
取 組 実 績		<p>上品山牧場草地管理用機械を購入した。（更新）</p> <p>トラクター及び、ジャイロヘメーカ各1台 6,337,440 円 ディスクモア、ラッピングマシン、ブロードキャスター各1台 3,056,400 円 計 9,393,840 円</p>						
成 果		老朽化した機械の更新及び新規導入により、牧場探草地管理作業の効率化と適期の実施が可能となり収量の向上が図られた。						
成果に係る評価		東日本大震災以降は、放牧地及び探草地の管理は除染作業が重点となり肥培管理を適切に行うことが出来なかったことから、今後は堆肥のすき込みや肥料の散布を実施し、地力の回復を図る必要がある。						
（単位：円）								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源		
	10,600,000	9,393,840		9,300,000			93,840	

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()	
	1 項	農業費		第5節	消費者に信頼される”石巻ブランド”を形成する		()	
	4 目	畜産費		(1)	製品の品質向上や総合的な流通体制の整備を図る		()	
実施計画掲載ページ		P 40	中 事 業	畜産振興対策費				
事業コード		003-005-001-01021	事 業 名	全国和牛共進会宮城県大会出品牛助成事業〔地方創生先行型〕				
目的及び事業内容		<p>第11回全国和牛能力共進会宮城大会への出品牛作出に向け、同実行委員会出品対策部会が選定した繁殖雌牛、及び生産された肉用牛に対し、経費の一部を助成することにより、石巻市が県内において優良な和牛生産地としての地位を確立することを目的とする。</p> <p>【助成内容】</p> <p>(1) 指定交配助成金 20,000円 指定交配後 (4) 特別報奨助成金 100,000円 候補牛選定後 (2) 産子助成金 50,000円 産子調査後 (5) 代表牛特別報奨助成金 1,000,000円 代表牛選定後 (3) 二次選定助成金 50,000円 二次選定後 (新設予定)</p>						
取組実績		<p>1 交付対象者</p> <p>(1) 全共宮城県出品部会が選定した肉用牛を保留していること</p> <p>(2) いしのまき和牛改良推進組合の会員であること</p> <p>(3) 石巻市内に在住していること</p> <p>2 助成対象</p> <p>(1) 全共宮城県出品部会が全共宮城大会出品牛の母体として選定した繁殖雌牛、及び全共宮城県出品部会が指定する種雄牛から生産された肉用牛を対象とする</p> <p>(2) 原則として宮城県内の家畜市場から導入又は保留された肉用牛であること</p> <p>(3) 全共宮城大会に積極的に取り組む意思を有していること</p> <p>(4) 推進組合が実施する研修会や飼育管理指導に協力できること</p> <p>(5) 現在の飼養状況を4年間維持することが見込まれること</p> <p>3 助成実績</p> <p>(1) 指定交配助成金 24件 37頭 1頭当たり 20,000円 740,000円 (2) 産子助成金 17件 21頭 1頭当たり 50,000円 1,050,000円 計 1,790,000円</p>						
成 果		<p>第11回全国和牛能力共進会宮城大会への出品牛作出に向けた、畜産農家の生産意欲が向上している。また、指定交配助成及び産子助成により、他の和牛と区別した飼育方法を確立することができた。</p>						
成果に係る評価		<p>平成29年9月開催の第11回全国和牛能力共進会宮城大会に向け、「産子助成」「二次選定助成」「特別報奨助成」及び、新設予定の「代表牛特別報奨助成金」により更なる意識改革を図ることが必要である。</p>						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	3,500,000	1,790,000	1,790,000					

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()																																																																																													
	1 項	農業費		第4節	魅力的な農林業を確立する		()																																																																																													
	5 目	農地費		(1)	効率的な高生産性農業を確立する		()																																																																																													
実施計画掲載ページ		P 39	中 事 業	土地改良事業関係助成費																																																																																																
事業コード		003-004-003-00181	事 業 名	多面的機能支払交付金事業																																																																																																
目的及び事業内容		<p>農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を行う。</p> <p>対象区域 (管内一円) 7,314ha 交付先：蛇田保全隊 ほかに18活動組織 事業期間 平成26年度～平成30年度</p>																																																																																																		
取組実績		<p>以下の活動組織において、次の活動を行った。</p> <p>1 農地維持活動 (水路の草刈、泥上げ、農道の路面維持等)</p> <p>2 資源向上活動 (水路、農道等の軽微な補修、草花の植栽等)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">組織名</th> <th>H27</th> <th>H26</th> <th rowspan="2">対象農地面積</th> <th rowspan="2">組織名</th> <th>H27</th> <th>H26</th> <th rowspan="2">対象農地面積</th> </tr> <tr> <th>参加人数</th> <th>参加人数</th> <th>参加人数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>蛇田</td> <td>1,242人</td> <td>1,236人</td> <td>17,828 a</td> <td>鹿又</td> <td>3,181人</td> <td>3,317人</td> <td>76,358 a</td> </tr> <tr> <td>稲井東部</td> <td>1,959人</td> <td>2,505人</td> <td>44,400 a</td> <td>広淵</td> <td>2,834人</td> <td>2,823人</td> <td>66,643 a</td> </tr> <tr> <td>稲井西部</td> <td>598人</td> <td>639人</td> <td>18,780 a</td> <td>須江</td> <td>2,824人</td> <td>2,787人</td> <td>40,119 a</td> </tr> <tr> <td>小船越</td> <td>2,597人</td> <td>2,622人</td> <td>53,806 a</td> <td>北村</td> <td>2,251人</td> <td>2,182人</td> <td>32,073 a</td> </tr> <tr> <td>飯野・成田</td> <td>1,703人</td> <td>1,817人</td> <td>35,101 a</td> <td>中津山1</td> <td>3,663人</td> <td>3,965人</td> <td>57,306 a</td> </tr> <tr> <td>二俣</td> <td>2,183人</td> <td>2,086人</td> <td>37,268 a</td> <td>中津山2</td> <td>2,299人</td> <td>2,041人</td> <td>30,113 a</td> </tr> <tr> <td>飯野川</td> <td>2,310人</td> <td>2,890人</td> <td>25,670 a</td> <td>桃生1</td> <td>1,687人</td> <td>1,548人</td> <td>31,536 a</td> </tr> <tr> <td>北上</td> <td>261人</td> <td>573人</td> <td>19,295 a</td> <td>太田</td> <td>1,461人</td> <td>1,910人</td> <td>30,803 a</td> </tr> <tr> <td>前谷地</td> <td>3,773人</td> <td>3,622人</td> <td>48,880 a</td> <td>大川</td> <td>686人</td> <td>238人</td> <td>16,340 a</td> </tr> <tr> <td>和淵</td> <td>3,043人</td> <td>3,026人</td> <td>49,081 a</td> <td>合 計</td> <td>40,555人</td> <td>41,827人</td> <td>731,400 a</td> </tr> </tbody> </table>							組織名	H27	H26	対象農地面積	組織名	H27	H26	対象農地面積	参加人数	参加人数	参加人数	参加人数	蛇田	1,242人	1,236人	17,828 a	鹿又	3,181人	3,317人	76,358 a	稲井東部	1,959人	2,505人	44,400 a	広淵	2,834人	2,823人	66,643 a	稲井西部	598人	639人	18,780 a	須江	2,824人	2,787人	40,119 a	小船越	2,597人	2,622人	53,806 a	北村	2,251人	2,182人	32,073 a	飯野・成田	1,703人	1,817人	35,101 a	中津山1	3,663人	3,965人	57,306 a	二俣	2,183人	2,086人	37,268 a	中津山2	2,299人	2,041人	30,113 a	飯野川	2,310人	2,890人	25,670 a	桃生1	1,687人	1,548人	31,536 a	北上	261人	573人	19,295 a	太田	1,461人	1,910人	30,803 a	前谷地	3,773人	3,622人	48,880 a	大川	686人	238人	16,340 a	和淵	3,043人	3,026人	49,081 a	合 計	40,555人	41,827人	731,400 a
組織名	H27	H26	対象農地面積	組織名	H27	H26	対象農地面積																																																																																													
	参加人数	参加人数			参加人数	参加人数																																																																																														
蛇田	1,242人	1,236人	17,828 a	鹿又	3,181人	3,317人	76,358 a																																																																																													
稲井東部	1,959人	2,505人	44,400 a	広淵	2,834人	2,823人	66,643 a																																																																																													
稲井西部	598人	639人	18,780 a	須江	2,824人	2,787人	40,119 a																																																																																													
小船越	2,597人	2,622人	53,806 a	北村	2,251人	2,182人	32,073 a																																																																																													
飯野・成田	1,703人	1,817人	35,101 a	中津山1	3,663人	3,965人	57,306 a																																																																																													
二俣	2,183人	2,086人	37,268 a	中津山2	2,299人	2,041人	30,113 a																																																																																													
飯野川	2,310人	2,890人	25,670 a	桃生1	1,687人	1,548人	31,536 a																																																																																													
北上	261人	573人	19,295 a	太田	1,461人	1,910人	30,803 a																																																																																													
前谷地	3,773人	3,622人	48,880 a	大川	686人	238人	16,340 a																																																																																													
和淵	3,043人	3,026人	49,081 a	合 計	40,555人	41,827人	731,400 a																																																																																													
成 果		<p>地域の各団体が総意をもって地域共同活動として取り組み、地域環境保全、景観形成及び水田農業の持続的な発展など、今後高齢化が進む上で農家・非農家問わず住民が積極的に参加する自覚が芽生えている。</p> <p>また、地域の子供達が参加し、生き物調査を行うなど、地域の身近な自然についての学習も行っており、自然環境等の向上が図られた。</p>																																																																																																		
成果に係る評価		<p>地域が一体となって、身近な環境の維持、保全管理を推進する上で重要な事業であり、今後も持続的に事業が継続されるよう取り組む必要がある。</p> <p>平成26年6月に「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」が成立し、平成27年度から施行されたため、安定的な制度となった。</p>																																																																																																		
(単位：円)																																																																																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																														
	197,285,000	197,284,650	147,963,481				49,321,169																																																																																													

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章		復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																		
	1 項	農業費		第 節			(3)	大地とともに生きる																		
	9 目	東日本大震災関係費		()			(1)	被災農林業への再建支援																		
実施計画掲載ページ		P177	中 事 業		畜産業復興対策費																					
事業コード		003-301-002-00440	事 業 名		優良肉用牛生産振興対策事業【地方創生先行型】																					
目的及び事業内容		石巻市産の宮城県基幹種雄牛を活用した石巻地域の和牛ブランド化と、優良な和牛生産地としての地位を維持するため、保留対象牛導入者に対して経費の一部を助成することにより、子牛生産現場における生産意欲の高揚を促すもの。																								
取組実績		<p>1 交付対象者</p> <p>(1) いしのみき農業協同組合の繁殖牛部会員、又は肉牛部会員であること</p> <p>(2) 石巻市内に在住していること</p> <p>(3) 助成対象牛の導入者であること</p> <p>2 助成対象</p> <p>(1) 石巻市で生産された産子を導入していること</p> <p>(2) 石巻市産の宮城県基幹種雄牛の産子であること</p> <p>(3) 石巻市内で保留されていること</p> <p>(4) 繁殖牛については、子牛共励会の審査でA2級以上であること</p> <p>(5) 肥育牛については、子牛共励会の審査でA3級以上であること</p> <p>3 助成実績</p> <table border="1"> <tr> <td>繁殖農家</td> <td>15件</td> <td>16頭</td> <td>1頭当たり</td> <td>50,000円</td> <td>800,000円</td> </tr> <tr> <td>肥育農家</td> <td>10件</td> <td>26頭</td> <td>1頭当たり</td> <td>50,000円</td> <td>1,300,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2,100,000円</td> </tr> </table>							繁殖農家	15件	16頭	1頭当たり	50,000円	800,000円	肥育農家	10件	26頭	1頭当たり	50,000円	1,300,000円	計					2,100,000円
繁殖農家	15件	16頭	1頭当たり	50,000円	800,000円																					
肥育農家	10件	26頭	1頭当たり	50,000円	1,300,000円																					
計					2,100,000円																					
成 果		畜産農家の生産基盤の強化及び子牛生産現場における生産意欲の向上と畜産経営の安定化が図られた。 また、優良肉用牛の地域内保留数を増加させることで、更に優良で高額なブランド牛（仙台牛）を生産することができた。																								
成果に係る評価		宮城県の基幹種雄牛のうち、石巻市産に特化した保留助成であり成果も出ているが、「茂洋」号の採精終了により、「茂洋」号に続く全国に誇れる優秀な石巻市産の基幹種雄牛を産出するためにも事業の更なる拡幅が必要である。 また、子牛市場での子牛価格高騰が続き、肥育農家の経営を圧迫しているため、助成単価の増額や助成要件の緩和等更なる対応が必要である。																								
予算の執行状況		(単位：円)																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																				
	4,000,000	2,100,000	2,100,000																							

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章		復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																				
	1 項	農業費		第 節			(3)	大地とともに生きる																				
	9 目	東日本大震災関係費		()			(1)	被災農林業への再建支援																				
実施計画掲載ページ		P175	小 事 業		農業復興対策費																							
事業コード		003-301-001-00434	事 業 名		被災農家経営再開支援事業																							
目的及び事業内容		東日本大震災による津波等の被害により農作物の作付けが困難な地域において、被災農家の経営再開のための復旧作業に資する活動を行う復興組合を通じ、経営再開支援金を交付し地域農業の再生と早期の経営再開を図る。																										
取組実績		<p>下記の地区に所在する被災農用地及びその周辺において、次の取組みを行った。</p> <p>簡易なゴミ・礫の除去、除草、除草剤散布、水路・農道の簡易な補修、清掃等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地域農業復興組合名</th> <th>構成員数</th> <th>活動期間</th> <th>取組面積</th> <th>経営再開支援金交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大川</td> <td>136人</td> <td>H27.4~H28.3</td> <td>126.61ha</td> <td>44,312,905円</td> </tr> <tr> <td>北上</td> <td>37人</td> <td>H27.4~H28.3</td> <td>36.46ha</td> <td>12,760,965円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>173人</td> <td></td> <td>163.07ha</td> <td>57,073,870円</td> </tr> </tbody> </table>							地域農業復興組合名	構成員数	活動期間	取組面積	経営再開支援金交付額	大川	136人	H27.4~H28.3	126.61ha	44,312,905円	北上	37人	H27.4~H28.3	36.46ha	12,760,965円	合計	173人		163.07ha	57,073,870円
地域農業復興組合名	構成員数	活動期間	取組面積	経営再開支援金交付額																								
大川	136人	H27.4~H28.3	126.61ha	44,312,905円																								
北上	37人	H27.4~H28.3	36.46ha	12,760,965円																								
合計	173人		163.07ha	57,073,870円																								
成 果		津波被害があった地域において、農用地を保有する農家自らゴミや礫の除去等を行い、被災した農地の復旧が図られた。 また、復旧作業に出役した被災農家に対して、復興組合を通じ支援金が交付され、農業再開までの所得の確保が図られた。																										
成果に係る評価		津波被害のあった地域において2つの農業復興組合が設立され、被災農地の復旧と作付再開が促進されており、復旧作業に従事する被災農業者の所得の確保と農業復興が図られた。																										
予算の執行状況		(単位：円)																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																									
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																						
	57,074,000	57,073,870	57,073,870																									

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	1 項	農業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する		(3)	大地とともに生きる
	9 目	東日本大震災関係費		(1)	効率的な高生産性農業を確立する		(1)	被災農林業への再建支援
実施計画掲載ページ	P 38、176		中 事 業	農業復興対策費				
事業コード	003-004-001-00631 003-301-001-00546		事 業 名	農村地域復興再生基盤総合整備事業(農地整備事業) 農山漁村地域復興基盤整備事業(農地整備事業)				
目的及び事業内容	東日本大震災により被災した農村地域の復興を目的として農地整備事業を行う。単なる原形復旧だけではなく、大区画化により農地の面的な集約、経営の大規模化・高付加価値を行い、収益性の高い農業経営の実現を目指し、復旧・復興を加速化させる。							
取組実績	1 施行内容							
	地区名	H27主要工事	H27事業費	地区名	H27主要工事	H27事業費		
	河南4期	補完工事 一式	1,400千円	真野大谷地	区画整理付帯工 一式	3,000千円		
	広瀬沼	区画整理工 43ha	40,000千円	大川	区画整理付帯工 一式	21,500千円		
	鹿又	区画整理工 78ha	73,471千円	北上	区画整理工 6ha 排水機場工 1箇所	12,384千円		
	二俣南	区画整理工 35ha 揚水機場工 1箇所	50,000千円	飯野川	区画整理付帯工 一式	3,354千円		
	蛇沼向	区画整理付帯工 一式	355千円	三輪田	暗渠排水工 43ha 排水機場工 1箇所	11,395千円		
	青木川	区画整理付帯工 一式	4,180千円	牡鹿	区画整理工 26ha	29,040千円		
合計		169,406千円	合計		80,673千円			
成 果	ほ場区画を拡大するとともに、用排水路の分離・暗渠排水・農道整備等を一体的に整備することにより、ほ場の汎用化・集団化を図り大規模経営の足がかりとなる水田農業の生産性向上と生産コストの低減を図り、地域農業の活性化が図られた。							
成果に係る評価	担い手が整備された大規模ほ場で、集約的な農業を展開しつつ、優良農地を将来にわたり適切に維持・保全することで、食料自給率を向上させ、農業の多面的機能を十分発揮することができるようになった。 また、被災された地域における農地復旧は喫緊の課題であり、関係機関と協議しながらその進め方等を検討している。							
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	250,079,000	250,079,000				250,079,000		

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 5 章	心ゆくかな誇れるまち	復興計画	()	
	2 項	林業費		第 1 節	豊かな自然を次世代に継承する		()	
	2 目	林業振興費		(1)	自然環境を保全する		()	
実施計画掲載ページ	P 81		中 事 業	松くい虫対策事業費				
事業コード	005-001-001-00187		事 業 名	松くい虫対策事業				
目的及び事業内容	松くい虫からの被害拡大を防止し、景観の保全と森林資源の確保を図るため、被害木の伐倒駆除や薬剤の樹幹注入・空中散布を実施する。							
取組実績	事 業 名		事 業 量					
	松くい虫伐倒駆除事業 石巻、河北、雄勝、桃生地区		134 本 224 m ²					
	樹幹注入剤による松林保全対策事業 石巻、雄勝、桃生、牡鹿地区		673 本					
	松くい虫防除事業(空中散布)		184.15 ha					
	松くい虫防除事業(地上散布)		4.52 ha					
	森林育成事業衛生伐(内地・離島)伐倒駆除		2,509 本 1,753 m ²					
成 果	貴重な景観の保全、森林・環境資源としての松林の保護、並びに山林の荒廃を防止した。 石巻圏域の被害量の推移(被害材積量)							
	H8	14,000m ³						
	H17	10,000m ³						
	H24	8,770m ³						
	H25	5,713m ³						
	H26	5,713m ³						
	H27	1,977m ³						
成果に係る評価	適期に伐倒駆除や防除事業を実施したことにより、被害量の減少に効果を上げた。 松くい虫の被害を防ぐことにより、森林の多面的機能の維持及び森林資源の保護並びにCO2の削減に努めた。							
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	77,563,000	77,294,833	43,294,744			34,000,089		

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()												
	3 項	水産業費		第3節	持続的な水産業の発展を図る		()												
	2 目	水産業振興費		(1)	水産資源や水環境の保全・管理に努める		()												
実施計画掲載ページ	P.34		中 事 業	水産振興対策費															
事業コード	003-003-001-00167		事 業 名	密漁対策助成事業															
目的及び事業内容	<p>広域的・組織的な行われているアワビ・ウニの密漁を防止するため、宮城県中部東海区（雄勝・牡鹿地区、女川町）に位置する宮城県漁業協同組合各支所及び牡鹿漁業協同組合で宮城県中部東海区密漁対策委員会を組織。 同委員会に対し、共同監視事業に従事する監視船及び陸上監視所の活動経費の一部を補助し、沿岸水産資源の保護及び漁家経営の安定を図る。</p>																		
取組実績	1 宮城県中部東海区密漁対策委員会による広域密漁監視活動実施状況 (金額：円)																		
	実施漁協（支所）名		年間監視実績		監視に要した年間経費		補助金配分額												
			日数	時間															
	宮城県漁協雄勝町東部支所 監視船		122	761.5	4,899,740	石巻市	955,599												
	宮城県漁協女川町支所（出島）監視船、監視所		100	686.0	2,766,045	女川町	195,748												
	宮城県漁協女川町支所（江島）監視船、監視所		366	2,466.0	15,803,047	女川町	1,304,252												
	宮城県漁協寄磯支所 監視船		106	256.5	2,554,326	石巻市	478,453												
	宮城県漁協泊浜支所 監視船		アワビ漁解禁前の1ヶ月間及び他支所からの要請があったとき組合員所有船により監視活動を実施していたが、運航経費の問題から監視活動は実施していない。																
	牡鹿漁協 監視船		174	1,025.0	5,878,186	石巻市	1,265,948												
	宮城県漁協網地島支所 監視船		震災後、運航要員である組合員の高齢化や運航経費問題から常時監視活動は実施していない。又、小型船のため夜間の監視活動は困難である。 監視活動は同じ網地島に係留する牡鹿漁協の監視船から要請があった場合補助にあたる。 平成27年度、監視活動は実施していない。																
宮城県漁協表浜支所 監視船		監視船第七JFみやぎ丸（1.9トン）は小型船のため夜間の監視活動は困難である。 平成27年度、監視活動は実施していない。																	
合 計		868	5,195.0	31,901,344	石巻市	2,700,000													
					女川町	1,500,000													
<p>組合員の高齢化や運航経費の負担などにより監視活動を実施していない漁協支所があるものの、復旧した監視船、監視所により密漁監視活動が実施され、監視日数、監視時間ともに、当初計画の約8割程度を達成するまでに復旧した。</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>当初計画</td> <td>実績</td> <td>割合</td> </tr> <tr> <td>延べ監視日数</td> <td>969日</td> <td>868日</td> <td>89.6%</td> </tr> <tr> <td>延べ監視時間</td> <td>6,166時間</td> <td>5,195時間</td> <td>84.3%</td> </tr> </table>									当初計画	実績	割合	延べ監視日数	969日	868日	89.6%	延べ監視時間	6,166時間	5,195時間	84.3%
	当初計画	実績	割合																
延べ監視日数	969日	868日	89.6%																
延べ監視時間	6,166時間	5,195時間	84.3%																
成 果	密漁については、震災前から対策がとられていたが、震災後は特に被災した多くの住民が浜から離れた仮設住宅等に居住しているため、夜間の浜は往来者もなく密漁の多発が懸念されることから、密漁監視船・監視所により継続して夜間の監視活動を実施した結果、密漁船の出没が減少する等の成果に繋がっている。																		
成果に係る評価	監視活動に係る人件費、燃料費及び維持管理経費等の活動経費負担が実施主体の大きな負担となっているが、沿岸水産資源の保護、漁家経営の安定のためには継続していく必要があり、本事業による支援が必要である。																		
(単位：円)																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源													
	2,700,000	2,700,000				2,700,000													

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()	
	3 項	水産業費		第3節	持続的な水産業の発展を図る		()	
	2 目	水産業振興費		(5)	捕鯨の再開と鯨食文化の維持継承を図る		()	
実施計画掲載ページ	P.34		中 事 業	捕鯨復活活動事業費				
事業コード	003-003-005-00164		事 業 名	捕鯨復活活動事業				
目的及び事業内容	<p>本市は、我が国における近代捕鯨発祥の地として、鯨類資源を国内供給してきたが、現在、商業捕鯨は一時的に禁止されている状態にある。海洋資源の有効的活用と、本市が捕鯨によって築いてきた文化や産業を継承するため、商業捕鯨の再開を目指し、各種の活動を行っていく。</p>							
取組実績	<p>捕鯨再開のため、全国の捕鯨に縁のある自治体（33団体）で「捕鯨を守る全国自治体連絡協議会」を構成し、本市は、我が国沿岸捕鯨の主要基地港を有することから、副会長を務めている。この協議会の組織において、捕鯨復活のための事業に参加し、日本政府や国際社会に対して、科学的に管理された捕鯨を再開することの必要性を強くアピールしていく必要がある。</p> <p>(総会、鯨フォーラム等のイベント参加、政党陳情その他) 捕鯨を守る全国自治体連絡協議会開催行事 全国鯨フォーラム2015網走（北海道網走市）ほか 2回 (内訳) 4月 鮎川沖鯨類捕獲調査出港式（石巻市） 7月 捕鯨を守る全国自治体連絡協議会総会（東京都千代田区） 11月 全国鯨フォーラム2015網走（北海道網走市）</p>							
	成 果	<p>1 本市は国内における沿岸小型捕鯨の中核的な基地港を有しており、鯨類捕獲調査の基地港となっている。捕鯨再開のための科学的調査の他、捕鯨技術の継承も図られる。今後も継続して、本市を調査捕鯨の拠点港としていただくよう働きかけるものである。</p> <p>2 捕鯨を守る全国自治体連絡協議会・全国鯨フォーラム 本会においては、政府に対する要望活動や、捕鯨再開をPRするためのイベント等を企画、実施しており、商業捕鯨の再開の必要性を訴えるとともに、政府の活動を後押しするものとなっている。</p>						
成果に係る評価	政府が国際社会に対し捕鯨再開の活動を行う上で、関係自治体が、捕鯨の必要性を訴えていくことが後押しとなるものであり、今後とも活動を続けていく必要がある。							
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	557,000	417,790				417,790		

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()	
	3 項	水産業費		第3節	持続的な水産業の発展を図る		()	
	2 目	水産業振興費		(5)	捕鯨の再開と鯨食文化の維持継承を図る		()	
実施計画掲載ページ	P.35		中 事 業		鯨食普及事業費			
事業コード	003-003-005-00165		事 業 名		鯨食普及事業			
目的及び事業内容	鯨食文化の維持継承及び普及の促進並びに海洋食糧資源の持続的利用の啓発を図るため、市民等を対象として鯨肉頒布等の活動を実施するもの。							
取組実績	<p>1 住民頒布 冷凍鯨肉（イワン鯨赤肉） 12月（延べ2日） 頒布数量 ミンク鯨赤肉 1,991kg</p> <p>2 学校給食 保育所 年1回、幼稚園、小・中学校 年2回 合計 1,880kg</p>							
成 果	<p>国の鯨類捕獲調査事業の副産物である「鯨肉」を購入し、一般市民や児童生徒の給食に提供（有償）することにより、低脂肪、高たんぱくで希少な栄養素を含んでいる鯨肉の食習慣の普及と啓発が図られ、地域食文化の伝承にも寄与できた。</p> <p>また、調査捕鯨の副産物収入はすべて調査経費に充てられることから、鯨類捕獲調査の継続実施を支えることにもつながっている。</p>							
成果に係る評価	平成27年度の頒布会では2日間で準備した鯨肉がほぼ頒布され、住民の鯨肉への関心が高いことが見受けられた。 本市伝統の鯨食文化は、貴重な地域資源であると同時に海洋食糧資源の持続的利用の典型とされていることから、今後、さらに普及と啓発に努める必要がある。							
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	6,694,000	4,453,663			4,453,663			

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章		復興計画	()	
	3 項	水産業費		第 節			()	
	2 目	水産業振興費		()			()	
実施計画掲載ページ			中 事 業		水産振興対策費（緊急経済対策分）			
事業コード			事 業 名		水産加工場生産性向上支援事業〔地方創生先行型〕			
目的及び事業内容	<p>人材不足や原料の高騰で苦しむ本市の水産加工業において、少ない人員でも効率的に製品を製造できる体制を構築するため、事業者が実施する取り組みに要する経費を一部助成するもの。</p> <p>1 事業者の生産性向上目標を明確にした事業戦略に基づく活動計画の策定 2 上記活動計画に基づくコンサルからの助言等</p>							
取組実績	<p>平成27年度事業実績 公募により採択した事業者に対し、支援を行った。 公募（採択）件数 1件 2,500,000円</p>							
成 果	<p>本事業における成果についてはコンサルから診断等を受けて、人員配置や設備レイアウト等の多岐にわたる改善点について指摘され、当該事業者における生産性向上に向けた今後の体制づくりの方向性を見出すことができた。</p>							
成果に係る評価	<p>震災により販路の減少や生産量の減少、雇用の低迷が課題となっているが、本事業に取り組んだ事業者の今後の生産量の回復や雇用の回復について、引き続き確認していく必要がある。</p>							
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	5,000,000	2,500,000	2,500,000					

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章		復興計画	()	
	3 項	水産業費		第 節			()	
	2 目	水産業振興費		()			()	
実施計画掲載ページ			中 事 業		水産振興対策費（緊急経済対策分）			
事業コード			事 業 名		農林水産物等輸出化販路拡大支援事業〔地方創生先行型〕			
目的及び事業内容		石巻市の水産物及びその加工品の輸出振興に向けて、海外における石巻ブランドの販路の開拓や一層の輸出数量及び輸出品目の拡大を図るため、事業者が実施する石巻産水産物等の輸出拡大に向けた取り組みや、輸出に必要な衛生管理水準の向上に要する経費を一部助成するもの。						
取組実績		<p>1 平成27年度事業実績（輸出化販路拡大支援事業） 公募により採択した事業者に対し、支援を行った。 輸出国数 2か国（バンコク、香港） 総輸出数量 70 t 事業採択及び完了事業所数 1件 10,000,000円</p> <p>2 平成27年度事業実績（HACCP導入支援助成金） 公募により採択した事業者に対し、支援を行った。 事業採択及び完了事業所数 1件 2,215,000円</p>						
成 果		石巻市の農林水産物及びその加工品の輸出振興に向けて、海外市場における販路の開拓を通して一層の輸出数量及び輸出品目の拡大を図るため、事業者が実施する石巻産農林水産物等の輸出拡大に向けた取組み等に要する経費を一部助成することで石巻市産水産加工品の輸出促進が図られた。 また、HACCP導入支援ではHACCP申請に必要なコンサルからの指導や体制の構築を支援することで、当該事業所における今後の輸出の拡大が図られた。						
成果に係る評価		本事業により石巻市内水産加工事業者の海外への共同輸出の体制が構築されたことにより、今後の共同輸出事業の継続及び輸出拡大について注視していく必要がある。 また、HACCP導入により製品のHACCP取得品目の拡大及びそれらの輸出拡大についても上記同様に注視していく必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	15,000,000	12,215,000	12,215,000					

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章		復興計画	()	
	3 項	水産業費		第 節			()	
	2 目	水産業振興費		()			()	
実施計画掲載ページ			中 事 業		水産振興対策費（緊急経済対策分）			
事業コード			事 業 名		担い手育成総合支援事業（水産業）〔地方創生先行型〕			
目的及び事業内容		本市の基幹産業である水産業は後継者不足等の理由により漁業就業者数の減少が続いていることから、移住者や若者を積極的に受け入れ、新たな担い手を確保するため、空き家等の未利用の建物を利活用し、短中期的に生活できるシェアハウス機能を持った「石巻市水産業担い手センター」を整備し、担い手育成のための事業運営を行う。 また、漁業協同組合等が行う担い手対策に係る経費の一部を支援する。						
取組実績		<p>1 水産業担い手センター運営事業 担い手センター事業の実施にあたっては、宮城県漁業協同組合から推薦を受けた一般社団法人フィッシャーマン・ジャパンとの契約により事業を実施。同法人は、漁師の担い手育成に寄与することを目的とし、地元若手漁業者などにより組織された団体で、本事業に最適な団体である。実施に当たっては、地元漁業者の理解・協力が不可欠であることから、宮城県漁業協同組合との共同事業として実施している。 また、漁業就業希望者への体験研修などを実施する漁師学校の実績のある筑波大学や被災した漁村地域の漁業を支援するプロジェクトを実施しているピースポートいしのまきとの連携によりこれまでになく取り組みを実施している。 2月に実施した漁師学校では4名の参加があり、2名が移住を希望している。現在は、東京で開催された就業フェアをきっかけとして、担い手センターに1名が居住し、漁業に就業している。</p> <p>2 担い手育成総合支援事業 担い手育成総合支援事業については、漁業協同組合などによる漁業就業支援フェアへの参加費用を支援し、累計で27名と面接を行い、就業希望のある4名と今後の意向確認を行っていく。</p>						
成 果		担い手センター事業により2回の出展を行った漁業就業フェアと漁師学校の合計で34名の新規漁業従事希望者と面接等を行い、その内、1名が1週間の短期研修プログラムを実施し、4月より長期研修の予定となっている。						
成果に係る評価		漁業者の著しい減少を食い止めるため、同事業により新規就業希望者を確保、育成するとともに、地元漁業者の協力、理解を得ながら、長期的な取組みとして実施していく必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	22,500,000	19,980,400	19,980,400					

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	3 項	水産業費		第 節		(1)	海とともに生きる
	5 目	東日本大震災関係費		()		(2)	漁港及び魚市場の復旧・復興
実施計画掲載ページ	P168		中 事 業	漁港施設機能強化事業費、長渡漁港農山漁村地域整備事業費、漁港災害復旧費			
事業コード	003-102-001-00415	事 業 名	漁港災害復旧関連事業〔復興交付金〕				
目的及び事業内容	<p>東日本大震災により被災した漁港施設のうち災害復旧事業の対象とならない施設や復旧と併せて改良等が必要な施設整備及び災害復旧事業に係る実施設計・積算・施工監理。また、整備を進めていた北上漁港と長渡漁港について、岸壁や防波堤の整備を実施し、沿岸漁業の復旧・復興を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁港施設機能強化事業による市管理漁港の用地嵩上ほか施設整備一式 ・北上漁港岸壁整備ほか一式 ・長渡漁港防波堤改良整備ほか一式 						
取組実績	<p>災害復旧に関連する各種事業を実施し、漁港施設の復旧を図った。</p> <p>1 漁港施設災害復旧実施設計業務 (1) 災害復旧施設の実施設計を行い、復旧工事の促進を図った。 ア 熊沢漁港ほか災害復旧実施設計 予算額 74,401,790円 (H25繰越58,401,790円、H27通常16,000,000円) 決算額 72,464,470円 (H25繰越58,396,390円、H27通常14,068,080円)</p> <p>2 災害復旧事業等積算・施工監理業務 (1) 災害復旧事業等に係る工事費積算及び工事施工監理を委託し、復旧工事の促進を図った。 ア 漁港施設等災害復旧事業支援業務 予算額 60,000,000円 (H27通常) 決算額 57,780,000円 (H27通常)</p> <p>3 漁港施設機能強化事業 (1) 災害復旧事業とあわせ漁港用地の嵩上げ工事を実施し、施設の復旧を図った。 ア 長渡漁港ほか漁港用地嵩上工事 予算額 1,286,385,150円 (H25繰越620,735,150円、H26繰越610,650,000円、H27通常55,000,000円) 決算額 131,489,680円 (H25繰越110,449,120円、H26繰越21,040,560円) 繰越額 1,037,307,870円 (H25繰越510,286,030円、H26繰越472,021,840円、H27通常55,000,000円)</p> <p>イ 避難誘導施設整備工事 予算額 43,460,000円 (H27通常) 繰越額 43,460,000円 (H27通常)</p> <p>4 長渡漁港防波堤改良整備 (1) 沿岸漁業の復旧・復興を図るため、防波堤の整備を実施しているが、災害復旧工事との調整、労働者不足等による工事の遅れからH27年度へ繰越となった。 予算額 414,307,080円 (H25繰越70,404,080円、H26繰越88,003,000円、H27通常255,900,000円) 決算額 263,856,080円 (H25繰越70,404,080円、H26繰越75,792,000円、H27通常117,660,000円) 繰越額 150,450,720円 (H26繰越12,210,720円、H27通常138,240,000円)</p>						
成 果	漁港施設災害復旧事業及び関連する事業を実施し、水産基盤施設の復旧に努め、沿岸漁業の復旧・復興の進捗が図られた。						
成果に係る評価	沿岸漁業及び関連する水産業の復旧・復興を促進するため、引き続き災害復旧事業や関連する各種事業を実施することが重要である。						
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	1,878,554,020	525,590,230	233,885,000	40,900,000	144,742,000	106,063,230	

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	3 項	水産業費		第 節		(1)	海とともに生きる
	5 目	東日本大震災関係費		()		(2)	漁港及び魚市場の復旧・復興
実施計画掲載ページ	P168		中 事 業	漁港海岸整備事業費			
事業コード	003-102-001-00533	事 業 名	海岸保全施設整備事業				
目的及び事業内容	<p>海岸保全施設のなかった漁港海岸において、東日本大震災により新たに設定された津波防護高さによる防潮堤や水門、陸閘等の整備を行うもの。</p> <p>既存の海岸保全施設については、災害復旧事業により復旧を行うこととなるが、施設のなかった区間や、これまで海岸保全施設がない漁港海岸において防潮堤等を整備し、津波や高潮からの被害の軽減を図り、地域住民の生命・財産及び国土を保全する。</p>						
取組実績	<p>1 海岸保全施設整備事業 (1) 名振漁港海岸ほか海岸保全施設測量調査設計業務 予算額 128,069,560円 (平成25繰越) 決算額 42,043,240円 (平成25繰越)</p> <p>(2) 荒漁港海岸ほか海岸保全施設工事 予算額 931,600,000円 (平成26繰越597,600,000円、平成27通常334,000,000円) 決算額 160,746,000円 (平成26繰越) 繰越額 506,202,880円 (平成26繰越172,202,880円、平成27通常334,000,000円)</p>						
成 果	災害復旧事業と一体となり海岸保全施設整備事業を実施し、防災機能の向上を図るものであるが、災害復旧事業や他事業との調整を図りながら実施計画をまとめ、段階的に工事施工に進むことができたが、各地区での課題、事業内容や工事施工のスケジュール上、平成28年度へ繰越となった。						
成果に係る評価	平成25年度から事業を実施しているが、事業内容が災害復旧事業や背後で計画されている他事業との関連が大きく、調整に期間を要していたが、整備計画もほぼまとまり実施段階に移行してきたことから、災害復旧事業とあわせて、海岸保全施設の整備を引き続き進め、防災機能の向上を図る必要がある。						
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	1,090,069,560	202,789,240	101,400,000			101,389,240	

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																																									
	3 項	水産業費		第 節		(1)	海とともに生きる																																									
	5 目	東日本大震災関係費		()		(2)	漁港及び魚市場の復旧・復興																																									
実施計画掲載ページ	P170		中 事 業	水産物放射性物質対策事業費																																												
事業コード	003-102-003-00421	事 業 名	放射能風評被害対策事業																																													
目的及び事業内容	<p>東京電力福島第一原発事故の影響に伴う放射能問題について、魚市場を流通する主要な魚種のスクリーニング検査を行い検査結果を迅速に公表することにより、魚市場等で水揚げされる水産物の安全性の確保及び安定した流通を図る。</p> <p>放射線物質測定機器等の風評被害対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡易測定器による放射能検査の実施 ・放射能情報共有システムによる情報配信 																																															
取組実績	<p>1 放射能検査の実施及び放射能情報共有システムの運用</p> <p>本市では、石巻魚市場や水産業界と連携し、「石巻から100ベクレル超の水産物を流通させない。」を目標に掲げ、検査体制を維持し、スクリーニング分析の強化に取り組んでいる。また、これまでの放射性物質検査で得られた測定結果や海域情報などの各種情報を石巻魚市場を利用する卸売人・買受人等の水産業界関係者で体系的に共有し、放射能対策への意識向上と風評被害対策として放射能情報共有システムを運用している。</p> <p>(1) 平成27年度予算 20,069千円 (2) 平成27年度実績 年間検査検体数 4,103検体検査済み (うち精密検査実施目安50ベクレル超過 0検体)</p> <p>※ 本市水産物の放射性物質検査体制（平成28年3月31日現在）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設置場所</th> <th>機器台数</th> <th>検査時間</th> <th>検査日</th> <th>検査能力</th> <th>検査人員</th> <th>検査対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻売場</td> <td>5台</td> <td>4:00～16:00</td> <td>市場開場日</td> <td>50検体/日</td> <td>3名</td> <td>水揚げ水産物等</td> </tr> <tr> <td>牡鹿売場</td> <td>1台</td> <td>9:00～16:00</td> <td>月～金</td> <td>7検体/日</td> <td>1名</td> <td>水揚げ水産物等</td> </tr> <tr> <td>北上総合支所</td> <td>1台</td> <td>9:00～16:00</td> <td>月～金</td> <td>7検体/日</td> <td>1名</td> <td>水揚げ水産物等</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 放射能情報共有システムによる情報配信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内外海域における水産物の水揚げ自粛等情報配信 ・日々の放射性物質測定結果速報の配信 							設置場所	機器台数	検査時間	検査日	検査能力	検査人員	検査対象	石巻売場	5台	4:00～16:00	市場開場日	50検体/日	3名	水揚げ水産物等	牡鹿売場	1台	9:00～16:00	月～金	7検体/日	1名	水揚げ水産物等	北上総合支所	1台	9:00～16:00	月～金	7検体/日	1名	水揚げ水産物等													
	設置場所	機器台数	検査時間	検査日	検査能力	検査人員	検査対象																																									
	石巻売場	5台	4:00～16:00	市場開場日	50検体/日	3名	水揚げ水産物等																																									
牡鹿売場	1台	9:00～16:00	月～金	7検体/日	1名	水揚げ水産物等																																										
北上総合支所	1台	9:00～16:00	月～金	7検体/日	1名	水揚げ水産物等																																										
成 果	<p>本事業で放射性物質測定を実施することにより、宮城県内で最も充実した検査体制を備えた産地魚市場として水揚げされる水産物の安全性の確保及び安定的な流通が図られた。</p> <p>1 市場流通数（魚種）及び年間検査検体数（検体）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率等</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">H23（試行期間）</td> <td>120魚種</td> <td>71魚種</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>2,000検体</td> <td>441検体</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H24</td> <td>120魚種</td> <td>119魚種</td> <td>90%</td> </tr> <tr> <td>5,000検体</td> <td>5,239検体</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H25</td> <td>120魚種</td> <td>92魚種</td> <td>70%</td> </tr> <tr> <td>5,000検体</td> <td>5,906検体</td> <td>110%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H26</td> <td>120魚種</td> <td>121魚種</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>5,000検体</td> <td>4,858検体</td> <td>90%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H27</td> <td>120魚種</td> <td>63魚種</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>5,000検体</td> <td>4,103検体</td> <td>80%</td> </tr> </tbody> </table>							区分	成果指標		達成率等	目標値	実績等	H23（試行期間）	120魚種	71魚種	50%	2,000検体	441検体	20%	H24	120魚種	119魚種	90%	5,000検体	5,239検体	100%	H25	120魚種	92魚種	70%	5,000検体	5,906検体	110%	H26	120魚種	121魚種	100%	5,000検体	4,858検体	90%	H27	120魚種	63魚種	50%	5,000検体	4,103検体	80%
区分	成果指標		達成率等																																													
	目標値	実績等																																														
H23（試行期間）	120魚種	71魚種	50%																																													
	2,000検体	441検体	20%																																													
H24	120魚種	119魚種	90%																																													
	5,000検体	5,239検体	100%																																													
H25	120魚種	92魚種	70%																																													
	5,000検体	5,906検体	110%																																													
H26	120魚種	121魚種	100%																																													
	5,000検体	4,858検体	90%																																													
H27	120魚種	63魚種	50%																																													
	5,000検体	4,103検体	80%																																													
成果に係る評価	<p>市内魚市場等から100ベクレルを超える水産物を流通させないためのスクリーニング検査を実施することができた。石巻市水産物地方卸売市場完成に伴い水揚げ量が増えていることが想定されるため、また国内海域における水産物の水揚げ自粛が続いていることから、風評被害対策として今後も安心・安全な水産物を流通させるため、継続的な事業展開を行っていく必要がある。</p>																																															
(単位：円)																																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																										
	20,787,000	19,826,518				19,826,518																																										

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																				
	3 項	水産業費		第 節		(1)	海とともに生きる																				
	5 目	東日本大震災関係費		()		(3)	被災水産業への再建支援																				
実施計画掲載ページ	P170		中 事 業	水産業復興対策費																							
事業コード	003-103-001-00422	事 業 名	種苗放流事業〔復興基金〕																								
目的及び事業内容	<p>被災により資源減少したアワビ・シジミ稚貝等について、資源の回復と永続的な資源利用を目的とした種苗放流事業に対し支援する。稚貝購入に必要な経費や、放流した稚貝の棲息環境を整える取り組みに関する経費の補助を行い、水揚量の維持安定化を図る。</p>																										
取組実績	<p>1 アワビ稚貝放流支援事業</p> <p>宮城県の種苗生産施設が被災したことから、宮城県が国の「被災海域における種苗放流支援事業」を活用し、他県から稚貝を購入し、各漁業協同組合へ配布。</p> <p>宮城県の種苗生産施設が平成27年11月に完成し、今後は、同施設で生産した種苗を、各漁業協同組合が購入し種苗放流することとなるが、稚貝が放流サイズに成長するまでは、県が他県から購入した稚貝を配布することとなる。</p> <p>2 シジミ稚貝放流支援事業</p> <p>(1) 実施団体 北上追波漁業協同組合 (2) 放流実績 ア 実施期間 平成27年11月19日 ～ 平成27年12月10日 イ 放流量及び購入金額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>放流日数(日)</th> <th>購入金額(円)</th> <th>放流数量(kg)</th> <th>主な放流場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11月</td> <td>3</td> <td>2,494,800</td> <td>7,000</td> <td>新北上川</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>2</td> <td>1,069,200</td> <td>3,000</td> <td>新北上川</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5</td> <td>3,564,000</td> <td>10,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 市補助金額 297,000円 (総事業費3,564,000円 - 県補助金2,970,000円) × 市補助率1/2 = 297,000円</p>							区分	放流日数(日)	購入金額(円)	放流数量(kg)	主な放流場所	11月	3	2,494,800	7,000	新北上川	12月	2	1,069,200	3,000	新北上川	合計	5	3,564,000	10,000	
	区分	放流日数(日)	購入金額(円)	放流数量(kg)	主な放流場所																						
	11月	3	2,494,800	7,000	新北上川																						
12月	2	1,069,200	3,000	新北上川																							
合計	5	3,564,000	10,000																								
成 果	<p>北上追波漁業協同組合によるシジミの漁獲は、漁場環境の変化や放流した際の水温状況等の影響により、減少したものの、本事業による適地への効果的な種苗放流により、徐々に回復している。</p>																										
成果に係る評価	<p>震災による地盤沈下に伴う河川環境の変化により、当初計画数量の放流ができなかったものの、当該組合による効果的な種苗放流の実施を引き続き支援することで、シジミ資源の回復、維持・増大を図る必要がある。</p>																										
(単位：円)																											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																								
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																					
	5,000,000	297,000				297,000																					

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																
	3 項	水産業費		第 節		(1)	海とともに生きる																
	5 目	東日本大震災関係費		()		(3)	被災水産業への再建支援																
実施計画掲載ページ	P174		中 事 業	水産業復興対策費																			
事業コード	003-103-001-00423	事 業 名	漁業経営震災復旧特別対策資金利子補給事業〔復興基金〕																				
目的及び事業内容	<p>燃油・漁業資材の高騰や、輸入水産物等による生産物の価格低迷及び震災の影響等により復旧期の資金繰りが困難な漁業者に対し、低利で利用可能な資金を用意することで漁業経営の安定に資するため県が設立した「漁業経営震災復旧特別対策資金」への県利子補給事業と連動し、利子補給を行い、最終的に漁業者が無利子で借入できるように支援するもの。</p>																						
取 組 実 績	<p>1 貸付対象者 震災による被害について市長からの被害の認定を受けた被害漁業者であって、かつ、直近の水揚額又は売上額が平年水準に比し9割に満たない者（貸付対象者のうち、直近の水揚額又は売上額が平年水準に比し7割に満たない者を特認貸付対象者とする。）</p> <p>2 融資機関 漁業協同組合、県内に本店を有する銀行、信用金庫及び信用組合</p> <p>3 資金の使途 (1) 漁業経営に要する経費 (2) 当該年度の購買未払金</p> <p>4 貸付条件 (1) 貸付限度額 5,000千円（特認貸付対象者の場合は10,000千円） (2) 基準金利 年2.35% (3) 貸付利率 無利子 (4) 償還期限等 5年以内（うち据置期間2年以内） (5) 償還方法等 年1回、元本均等償還、償還日：3月31日 (6) 利子補給率 0.35%以内（別途、県が2%を補給）</p> <p>5 融資及び利子補給実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>融資機関</th> <th>融資件数（件）</th> <th>融資金額（円）</th> <th>利子補給額（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮城県漁業協同組合</td> <td>8</td> <td>29,700,000</td> <td>93,428</td> </tr> <tr> <td>牡鹿漁業協同組合</td> <td>1</td> <td>5,000,000</td> <td>11,363</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9</td> <td>34,700,000</td> <td>104,791</td> </tr> </tbody> </table>							融資機関	融資件数（件）	融資金額（円）	利子補給額（円）	宮城県漁業協同組合	8	29,700,000	93,428	牡鹿漁業協同組合	1	5,000,000	11,363	計	9	34,700,000	104,791
融資機関	融資件数（件）	融資金額（円）	利子補給額（円）																				
宮城県漁業協同組合	8	29,700,000	93,428																				
牡鹿漁業協同組合	1	5,000,000	11,363																				
計	9	34,700,000	104,791																				
成 果	<p>本市の沿岸漁業は、震災による被害が大きく、本格的な復旧・復興には時間を要するが、本事業により漁業者の負担軽減及び漁業の早期再開が促進されている。</p>																						
成果に係る評価	<p>漁業者の負担軽減のため、引き続き、本事業を実施していく。</p>																						
（単位：円）																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																	
	241,000	104,791			104,791																		

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																																																												
	3 項	水産業費		第 節		(1)	海とともに生きる																																																												
	5 目	東日本大震災関係費		()		(3)	被災水産業への再建支援																																																												
実施計画掲載ページ	P171		中 事 業	水産業復興対策費																																																															
事業コード	003-103-001-00690	事 業 名	水産業共同利用施設整備支援事業〔復興基金〕																																																																
目的及び事業内容	<p>被災した漁業者の本格的な復旧を目的に、操業に必要な施設の整備を支援。漁業協同組合等が整備する共同利用施設のうち、かき処理場等の本格的な施設を復旧する場合で、国の「水産業共同利用施設復旧整備事業」を活用した事業を対象とする。事業費から国県補助金その他助成金を差し引いた額の3分の1以内を限度に補助するもの。</p>																																																																		
取 組 実 績	<p>1 平成25年度事業実績（事故繰越）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補助申請団体</th> <th>件数</th> <th>事業費</th> <th>市補助金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>牡鹿漁業協同組合</td> <td>1</td> <td>8,120,000円</td> <td>451,000円</td> <td>完了</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1</td> <td>8,120,000円</td> <td>451,000円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2 平成26年度事業実績（繰越明許）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補助申請団体</th> <th>件数</th> <th>事業費</th> <th>市補助金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮城県中部施設保有漁業協同組合</td> <td>8</td> <td>189,418,000円</td> <td>10,523,000円</td> <td>完了</td> </tr> <tr> <td>宮城県漁業協同組合</td> <td>5</td> <td>44,830,000円</td> <td>2,491,000円</td> <td>完了</td> </tr> <tr> <td>牡鹿漁業協同組合</td> <td>2</td> <td>15,645,000円</td> <td>869,000円</td> <td>完了</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>15</td> <td>249,893,000円</td> <td>13,883,000円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3 平成27年度事業実績（現年）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補助申請団体</th> <th>件数</th> <th>事業費</th> <th>市補助金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮城県中部施設保有漁業協同組合</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>繰り越し</td> </tr> <tr> <td>宮城県漁業協同組合</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>繰り越し</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4 翌年度への繰り越し 平成27年度事業は2団体に交付決定したものの、年度内に整備が完了せず、平成28年度へ繰り越すこととなった。 平成28年度繰越予算額 16,597,000円</p>							補助申請団体	件数	事業費	市補助金額	備考	牡鹿漁業協同組合	1	8,120,000円	451,000円	完了	合 計	1	8,120,000円	451,000円		補助申請団体	件数	事業費	市補助金額	備考	宮城県中部施設保有漁業協同組合	8	189,418,000円	10,523,000円	完了	宮城県漁業協同組合	5	44,830,000円	2,491,000円	完了	牡鹿漁業協同組合	2	15,645,000円	869,000円	完了	合 計	15	249,893,000円	13,883,000円		補助申請団体	件数	事業費	市補助金額	備考	宮城県中部施設保有漁業協同組合	0	-	-	繰り越し	宮城県漁業協同組合	0	-	-	繰り越し	合 計	0	-	-	
補助申請団体	件数	事業費	市補助金額	備考																																																															
牡鹿漁業協同組合	1	8,120,000円	451,000円	完了																																																															
合 計	1	8,120,000円	451,000円																																																																
補助申請団体	件数	事業費	市補助金額	備考																																																															
宮城県中部施設保有漁業協同組合	8	189,418,000円	10,523,000円	完了																																																															
宮城県漁業協同組合	5	44,830,000円	2,491,000円	完了																																																															
牡鹿漁業協同組合	2	15,645,000円	869,000円	完了																																																															
合 計	15	249,893,000円	13,883,000円																																																																
補助申請団体	件数	事業費	市補助金額	備考																																																															
宮城県中部施設保有漁業協同組合	0	-	-	繰り越し																																																															
宮城県漁業協同組合	0	-	-	繰り越し																																																															
合 計	0	-	-																																																																
成 果	<p>震災により被災した荷揚げクレーン等の共同利用施設など16件の復旧整備に係る経費の一部を補助し、養殖等沿岸漁業の再開を支援した。</p>																																																																		
成果に係る評価	<p>国・県と連携し、本事業により水産業共同利用施設の復旧整備を支援することで、被災した漁業者による漁業活動の早期再開や負担軽減が図られている。漁港の復旧に合わせて整備する設備等もあるため、今後も継続する必要がある。</p>																																																																		
（単位：円）																																																																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																													
	64,883,000	14,334,000			355,995	13,978,005																																																													

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる															
	3 項	水産業費		第 節		(1)	海とともに生きる															
	5 目	東日本大震災関係費		()		(3)	被災水産業への再建支援															
実施計画掲載ページ	P172		中 事 業	水産業復興対策費																		
事業コード	003-103-002-00427	事 業 名	水産業共同利用施設復旧事業〔復興基金〕																			
目的及び事業内容	被災した漁業者が早期に操業を再開するため、応急的に必要とする施設の整備を支援。漁協等が行う被災施設の復旧で、以下のいずれかに該当するものに係る経費の一部を補助 1 仮設、代替施設の設置（プレハブ作業場、ユニットハウスなど） 2 軽労化機器の整備・修繕（フォークリフト、荷揚げクレーンなど） 3 その他共同利用施設の応急整備等 補助率は、国県補助金、その他助成金を差し引いた額の3分の2以内。 ※1のうち「復旧・復興に係る事務を行うために必要な事務室」の整備を除き1施設100万円を限度																					
取組実績	平成27年度事業実績（現年）																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助申請団体</th> <th>件数</th> <th>事業費</th> <th>市補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>とき丸漁業生産組合</td> <td>2</td> <td>5,836,000円</td> <td>648,000円</td> </tr> <tr> <td>漁業生産組合 浜人</td> <td>2</td> <td>4,300,000円</td> <td>478,000円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>4</td> <td>10,136,000円</td> <td>1,126,000円</td> </tr> </tbody> </table>							補助申請団体	件数	事業費	市補助金額	とき丸漁業生産組合	2	5,836,000円	648,000円	漁業生産組合 浜人	2	4,300,000円	478,000円	合 計	4	10,136,000円
補助申請団体	件数	事業費	市補助金額																			
とき丸漁業生産組合	2	5,836,000円	648,000円																			
漁業生産組合 浜人	2	4,300,000円	478,000円																			
合 計	4	10,136,000円	1,126,000円																			
成 果	震災により被災した製氷機など4件の復旧整備に係る経費の一部を補助し、養殖等沿岸漁業の再開を支援した。																					
成果に係る評価	本事業は、応急的に必要とされる設備を対象としており、国・県と連携して支援することにより、被災漁業者の早期の操業再開が図られた。現在は、操業が本格化してきており、応急的な整備については、ほぼ完了している。																					
予算の執行状況	(単位：円)																					
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																
	15,000,000	1,126,000			247,513	878,487																

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																																							
	3 項	水産業費		第 節		(1)	海とともに生きる																																							
	5 目	東日本大震災関係費		()		(3)	被災水産業への再建支援																																							
実施計画掲載ページ	P172		中 事 業	水産業復興対策費																																										
事業コード	003-103-002-00428	事 業 名	共同利用漁船復旧支援事業																																											
目的及び事業内容	被災した漁業者等による生産活動の早期回復を図るため、共同利用を目的として導入する漁船や漁具の建造費等を支援するものであり、各漁協等が交付決定を受けた国・県補助金「共同利用小型漁船建造事業」「共同利用漁船等復旧支援対策事業」（補助率5/6）を差し引いた各漁協等負担額の3分の1以内を補助するもの。																																													
取組実績	1 平成26年度事業実績（繰越明許） (単位：円)																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助申請団体</th> <th>件数</th> <th>事業費</th> <th>市補助金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮城県中部施設保有漁業協同組合</td> <td>113</td> <td>617,501,777円</td> <td>34,305,654円</td> <td>完了</td> </tr> <tr> <td>大国丸生産組合</td> <td>1</td> <td>7,050,000円</td> <td>391,666円</td> <td>完了</td> </tr> <tr> <td>渡波漁船漁業協同組合</td> <td>1</td> <td>72,432,100円</td> <td>4,024,006円</td> <td>完了</td> </tr> <tr> <td>稲荷丸漁業生産組合</td> <td>1</td> <td>1,880,000円</td> <td>104,444円</td> <td>完了</td> </tr> <tr> <td>牡鹿漁業協同組合</td> <td>4</td> <td>98,770,000円</td> <td>5,487,222円</td> <td>完了</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>120</td> <td>797,633,877円</td> <td>44,312,992円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							補助申請団体	件数	事業費	市補助金額	備考	宮城県中部施設保有漁業協同組合	113	617,501,777円	34,305,654円	完了	大国丸生産組合	1	7,050,000円	391,666円	完了	渡波漁船漁業協同組合	1	72,432,100円	4,024,006円	完了	稲荷丸漁業生産組合	1	1,880,000円	104,444円	完了	牡鹿漁業協同組合	4	98,770,000円	5,487,222円	完了	合 計	120	797,633,877円	44,312,992円					
補助申請団体	件数	事業費	市補助金額	備考																																										
宮城県中部施設保有漁業協同組合	113	617,501,777円	34,305,654円	完了																																										
大国丸生産組合	1	7,050,000円	391,666円	完了																																										
渡波漁船漁業協同組合	1	72,432,100円	4,024,006円	完了																																										
稲荷丸漁業生産組合	1	1,880,000円	104,444円	完了																																										
牡鹿漁業協同組合	4	98,770,000円	5,487,222円	完了																																										
合 計	120	797,633,877円	44,312,992円																																											
取組実績	2 平成27年度事業実績（現年） (単位：円)																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助申請団体</th> <th>件数</th> <th>事業費</th> <th>市補助金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>稲荷丸漁業生産組合</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>繰越</td> </tr> <tr> <td>牡鹿漁業協同組合</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>繰越</td> </tr> <tr> <td>中部施設保有漁業協同組合</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>繰越</td> </tr> <tr> <td>渡辺漁業生産組合</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>繰越</td> </tr> <tr> <td>渡波漁船漁業協同組合</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>繰越</td> </tr> <tr> <td>大国丸漁業生産組合</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>繰越</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							補助申請団体	件数	事業費	市補助金額	備考	稲荷丸漁業生産組合	0	-	-	繰越	牡鹿漁業協同組合	0	-	-	繰越	中部施設保有漁業協同組合	0	-	-	繰越	渡辺漁業生産組合	0	-	-	繰越	渡波漁船漁業協同組合	0	-	-	繰越	大国丸漁業生産組合	0	-	-	繰越	合 計	0	-	-
補助申請団体	件数	事業費	市補助金額	備考																																										
稲荷丸漁業生産組合	0	-	-	繰越																																										
牡鹿漁業協同組合	0	-	-	繰越																																										
中部施設保有漁業協同組合	0	-	-	繰越																																										
渡辺漁業生産組合	0	-	-	繰越																																										
渡波漁船漁業協同組合	0	-	-	繰越																																										
大国丸漁業生産組合	0	-	-	繰越																																										
合 計	0	-	-																																											
成 果	3 翌年度への繰り越し 平成26年度事業は、完了したものの、平成27年度事業は年度内に漁船や漁具等の納品が間に合わず、補助事業が完了しないことから平成28年度へ繰り越すこととなった。 平成28年度繰越予算額 51,985,050円																																													
	成 果	漁船については、被災隻数に対し造船場の数が限られており、復旧には時間を要したが、漁業者の負担軽減が図られており、着実に操業の再開を促進している。																																												
成果に係る評価	漁船の復旧については、操業を再開する漁業者については、ほぼ整備を完了している。本事業によって、漁業者の負担が軽減され、漁業の復興を後押しすることができた。																																													
予算の執行状況	(単位：円)																																													
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																											
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																								
	114,755,345	44,312,992				44,312,992																																								

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる						
	3 項	水産業費		第 節		(1)	海とともに生きる						
	5 目	東日本大震災関係費		()		(3)	被災水産業への再建支援						
実施計画掲載ページ	P172		中 事 業	水産業復興対策費									
事業コード	003-103-002-00952		事 業 名	漁業活動ソーラー照明設置事業〔復興交付金〕									
目的及び事業内容	<p>漁業活動の多くは夜間や早朝の暗い時間帯に行われるため、漁港には照明設備が必要だが、震災により漁港内の照明設備が使用不能となったことから、漁業者の作業効率と安全を確保するため、照明を設置するもの。</p> <p>なお、有事の際に非常照明として機能するよう、停電の影響を受けないソーラー式LED照明を設置する。</p>												
取 組 実 績	<p>1 平成27年度事業実績</p> <p>(1) ソーラー式LED照明設置事業 実績なし。</p> <p>(2) ソーラー式LED照明移設事業 漁港の復旧工事により、漁業者が照明を必要とする場所が変わることから、使用状況に合わせて照明灯を移設したもの。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>移設箇所数</th> <th>移設灯数</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10</td> <td>39</td> <td>3,273,179 円</td> </tr> </tbody> </table>							移設箇所数	移設灯数	事業費	10	39	3,273,179 円
	移設箇所数	移設灯数	事業費										
10	39	3,273,179 円											
<p>2 翌年度以降の事業</p> <p>漁港の復旧に合わせ必要と認められる場所への設置、移設を行う。</p>													
成 果	<p>本市の漁港については、東日本大震災による被害の程度が大きく、現在も復旧途中である。漁港復旧が完了するまでは、送電式による照明灯（電柱）の設置は困難であるため、送電に頼らず設置可能なソーラー式のLED照明灯を設置。漁港の復旧工事に併せて移設を行っているため、漁業者が必要とする場所に明かりを提供できている。</p>												
成果に係る評価	<p>照明灯がないことによる海への転落、転倒事故がなくなり、安全な漁業活動が行われている。各浜の実情に合わせて設置しており、作業効率の向上が図られている。今後も、漁業者の安全と作業の円滑化を図るため、漁港の復旧に合わせて移設するとともに、必要箇所への追加設置を行う。</p>												
(単位：円)													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源							
	7,000,000	3,273,179			2,454,000	819,179							

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	()								
	3 項	水産業費		第 節		()								
	5 目	東日本大震災関係費		()		()								
実施計画掲載ページ			中 事 業	水産業復興対策費										
事業コード			事 業 名	水産加工業再生支援事業〔復興交付金〕										
目的及び事業内容	<p>東日本大震災により甚大な被害を受けた地域水産業の復興を目的とし、高度衛生管理機能や高性能の鮮度保持機能などを備えた水産加工流通施設の整備を支援するもの。</p> <p>事業実施主体である漁業生産者団体等が市水産加工業再生支援事業の事業計画に関する公募要領に基づいて応募し、選定委員会の決定を経て、事業計画を承認した施設整備事業であって、次のいずれかに該当するものに係る経費を補助対象とし、補助対象事業費の8分の7以内を補助するもの。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の内容</th> <th>具体的内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 水産物加工処理施設</td> <td>水産物の加工処理施設</td> </tr> <tr> <td>② 水産物鮮度保持施設</td> <td>製氷・貯氷・冷凍・冷蔵施設</td> </tr> <tr> <td>③ ①、②の附帯施設等</td> <td> <p>本体施設の機能を補完するため、必要に応じて一体的に整備する以下の附帯施設等の整備も可能とする。</p> <p>ア 水産廃棄物等処理施設</p> <p>イ 給水給水施設</p> <p>ウ 品質・衛生管理高度化施設</p> <p>エ 施設と関連する事務室及び設備、機器等</p> </td> </tr> </tbody> </table> <p>※②は第1回目のみ</p>						事業の内容	具体的内容	① 水産物加工処理施設	水産物の加工処理施設	② 水産物鮮度保持施設	製氷・貯氷・冷凍・冷蔵施設	③ ①、②の附帯施設等	<p>本体施設の機能を補完するため、必要に応じて一体的に整備する以下の附帯施設等の整備も可能とする。</p> <p>ア 水産廃棄物等処理施設</p> <p>イ 給水給水施設</p> <p>ウ 品質・衛生管理高度化施設</p> <p>エ 施設と関連する事務室及び設備、機器等</p>
事業の内容	具体的内容													
① 水産物加工処理施設	水産物の加工処理施設													
② 水産物鮮度保持施設	製氷・貯氷・冷凍・冷蔵施設													
③ ①、②の附帯施設等	<p>本体施設の機能を補完するため、必要に応じて一体的に整備する以下の附帯施設等の整備も可能とする。</p> <p>ア 水産廃棄物等処理施設</p> <p>イ 給水給水施設</p> <p>ウ 品質・衛生管理高度化施設</p> <p>エ 施設と関連する事務室及び設備、機器等</p>													
取 組 実 績	<p>平成27年度事業実績</p> <p>2回目の実施は養殖を中心とした水産物の受け皿となる「水産物加工処理施設」を整備するための支援を行うものとして、公募により事業者を募集し、選定委員会を実施した。（平成28年度で採択・事業実施）</p>													
成 果	<p>魚町の水産加工団地を中心とする水産加工業は、震災による被害が大きく、本格的な復旧・復興には時間を要するが、本事業による水産加工業の早期再開により生産力及び雇用の回復が促進されている。</p>													
成果に係る評価	<p>1回目の実施については、復旧・復興事業の集中による建設費の高騰などにより、当初の見込みより事業の進捗が遅れたものの、採択した12団体の事業がすべて完了した。水産加工流通業の生産力及び地域雇用の回復状況については、今後とも注視していく必要がある。</p> <p>2回目として新たに採択される事業者について平成28年度の事業完了を見込んでいることから、年度内の事業完了を促すとともに、水産加工流通業のさらなる回復状況を注視する必要がある。</p>													
(単位：円)														
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳											
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源								
	1,000,000	471,218			353,000	118,218								

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章		復興計画	()	
	3 項	水産業費		第 節			()	
	5 目	東日本大震災関係費		()			()	
実施計画掲載ページ			中 事 業		水産業復興対策費			
事業コード			事 業 名		水産加工業高度化施設復興整備事業（設備支援）〔復興交付金〕			
目的及び事業内容		東日本大震災により甚大な被害を受けた地域水産業の復興を目的とし、「高付加価値化」「生産の効率化」「衛生管理の高度化」を満たす水産流通加工に必要な最新の設備等の整備に対し、全体事業費の2分の1の範囲内で支援するもの。						
取組実績		平成27年度事業実績 公募により採択した25団体のうち、年度内に事業が完了した、21団体に対し、90,338,000円の補助金を交付した。						
成 果		石巻市震災復興基本計画においては、産業の復旧の課題として、「被災前の水準への復旧と付加価値を付けた復興が必要」としている。被災前の生産量へ戻すと同時に、付加価値を向上させて販売額を向上させるため、水産流通加工の設備の高度化を支援することにより、復興の促進が図られた。						
成果に係る評価		震災により失われた販路の回復は難しく、これが原因で生産量の減少や雇用の低迷が課題となっており、課題の打開策の一つとして商品の高付加価値化により被災前の生産高の回復に向けて取り組んでいる。本事業において、いまだ事業が完了していない事業者の早期完了を促すとともに、事業が完了した事業者の生産量の回復や雇用の回復について、引き続き確認していく必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	300,000,000	90,338,000			72,270,000	18,068,000		

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章		復興計画	()	
	3 項	水産業費		第 節			()	
	5 目	東日本大震災関係費		()			()	
実施計画掲載ページ			中 事 業		水産業復興対策費			
事業コード			事 業 名		水産加工業従業員宿舍整備事業〔復興基金〕			
目的及び事業内容		東日本大震災により被害を受けた本市の基幹産業の水産加工業の生産能力向上のため、中小水産加工業者等が実施する従業員確保（外国人実習生含む）のための宿舍整備を宮城県と協調して支援することにより、水産業の復興を促進するもの。 従業員の宿舍を整備するため、宮城県の行う「水産加工業従業員宿舍整備事業費補助金」に対する嵩上げ補助を行うもの。						
取組実績		平成27年度事業実績 宮城県の公募事業に採択された事業者のうち石巻市内の事業者が11社あり、そのうち年度内に事業が完了した事業者4社に対し補助金を交付した。 平成27年度補助金交付額 16,493,335円						
成 果		従業員を確保するために必要な宿舍整備を県と協調して行うことで、従業員の雇用促進及び水産加工場の生産能力の向上が図られた。						
成果に係る評価		震災後の水産加工業では、従業員の確保が課題となっており、市の平成26年の従業員数は2,572人、加工品生産数量は65,310トンとなっており、震災前の半分程にと留まっている。 従業員を確保するために必要な宿舍整備を県と協調して行い、従業員数を増加させ水産加工場の生産能力を向上させることが必要である。本事業の需要は高く、今後も継続して実施していくことが求められる。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	61,600,000	16,493,335			16,493,335			

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる						
	3 項	水産業費		第 節		(1)	海とともに生きる						
	5 目	東日本大震災関係費		()		(2)	漁港及び魚市場の復旧・復興						
実施計画掲載ページ	P169		中 事 業	石巻漁港荷捌き所施設整備事業費									
事業コード	003-102-002-00419	事 業 名	水産物地方卸売市場（石巻売場）建設事業〔復興基金〕										
目的及び事業内容	東日本大震災により壊滅的な被害を受けた石巻市水産物地方卸売市場石巻売場について、高度衛生管理方式を導入し、海外マーケットに対応する卸売市場を、水産業復興の拠点として整備する。												
取 組 実 績	<p>1 石巻漁港高度衛生管理型荷捌き所等建設工事の実施（H25～H27継続事業） CMRによる石巻漁港高度衛生管理型荷捌き所建設工事及び駐車場・上空通路整備工事（アットリスク型CM方式による設計・施工一括発注）を実施した。</p> <p>2 石巻漁港高度衛生管理型荷捌き所工事監督等支援業務の実施 石巻市水産物地方卸売市場石巻売場建設事業を推進するため、高度衛生管理基本計画、基本設計図書および工法協議内容に則り、実施設計業務の推進を支援し、CM方式により業務を行う受託者（CMR）の管理業務について、石巻市の監督員を支援するための業務を行ったほか、新魚市場の高度衛生管理マニュアル作成と品質衛生管理推進に係る支援業務を委託事業として実施した。</p> <p>3 石巻漁港高度衛生管理型荷捌き所用備品の整備 石巻市水産物地方卸売市場石巻売場建設事業を推進するため、高度衛生管理型荷捌き所に必要な事業用備品を整備した。</p> <p>4 石巻漁港荷捌き所施設附帯施設整備に係る用地取得業務の実施 石巻市水産物地方卸売市場石巻売場建設事業を推進するため、石巻漁港荷捌き所施設の附帯施設として、魚町二丁目の水産加工団地内に立体駐車場及び平面駐車場を整備完了し、平成28年度に水産倉庫を整備する予定であるが、水産倉庫用地の一部に未取得箇所があったことから、取得に係る業務を実施した。</p>												
成 果	<p>継続事業として実施している石巻市水産物地方卸売市場石巻売場の建設整備事業が円滑に行われ、平成27年8月末に完成し、平成27年9月に全棟供用開始した。</p> <p>総事業費に対する支出済額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>総事業費</th> <th>支出済額</th> <th>進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20,692,522,584円</td> <td>20,692,522,584円</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※総事業費は、H27年度までの全体事業費 ※支出済額は、H24～27年度までの支出済額合計</p>							総事業費	支出済額	進捗率	20,692,522,584円	20,692,522,584円	100.0%
総事業費	支出済額	進捗率											
20,692,522,584円	20,692,522,584円	100.0%											
成果に係る評価	壊滅的な被害を受けた石巻市水産物地方卸売市場石巻売場の早期完成を目指し、復興のシンボルとして事業を継続して実施してきたが、CM方式を取り入れた工事も順調に進み、平成27年9月に全棟供用開始することができた。												
(単位：円)													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源							
	7,193,303,880	6,905,690,050	4,352,010,000		141,418,242	2,412,261,808							

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる						
	3 項	水産業費		第 節		(1)	海とともに生きる						
	5 目	東日本大震災関係費		()		(2)	漁港及び魚市場の復旧・復興						
実施計画掲載ページ	P169		中 事 業	鮎川漁港荷捌き所施設整備事業費、 牡鹿製氷冷蔵庫・搬送砕氷塔整備事業費									
事業コード	003-102-002-00604	事 業 名	水産物地方卸売市場牡鹿売場・製氷冷蔵庫整備事業〔復興交付金〕										
目的及び事業内容	東日本大震災により壊滅的な被害を受け、現在、仮設荷捌き所で再開している石巻市水産物地方卸売市場牡鹿売場について、荷捌き所、事務室、買受人詰所、会議室等のほか、新たに放射能検査室を備えた卸売市場を整備する。 また、東日本大震災により壊滅的な被害を受け、現在、稼動を停止している製氷冷蔵庫・搬送砕氷塔についても、卸売市場と一体的に整備し、利便性の向上や作業の効率化を図る。												
取 組 実 績	<p>1 水産物地方卸売市場牡鹿売場・牡鹿製氷冷蔵庫建設工事の実施 水産物地方卸売市場牡鹿売場及び牡鹿製氷冷蔵庫・搬送砕氷塔の一体施設を、復興交付金を活用して建設工事を実施した。(平成28年3月末完成)</p> <p>2 水産物地方卸売市場牡鹿売場・牡鹿製氷冷蔵庫施設用備品の整備 石巻市水産物地方卸売市場牡鹿売場・製氷冷蔵庫整備事業を推進するため、施設用備品を整備した。</p>												
成 果	<p>水産物地方卸売市場牡鹿売場・牡鹿製氷冷蔵庫整備事業に必要な建設費を確保し、2度の入札不調を経て工事に着手、地中障害物の影響による工事遅延もあったが、平成28年3月末に完成し、平成28年4月に供用開始した。</p> <p>総事業費に対する支出済額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>総事業費</th> <th>支出済額</th> <th>進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,607,477,326円</td> <td>1,607,477,326円</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※総事業費は、平成27年度までの全体事業費 ※支出済額は、平成24年度～27年度までの支出済額合計 ※総事業費中、事務費分を除いた事業費総額は1,606,874,874円</p>							総事業費	支出済額	進捗率	1,607,477,326円	1,607,477,326円	100.0%
総事業費	支出済額	進捗率											
1,607,477,326円	1,607,477,326円	100.0%											
成果に係る評価	被災した地元漁業者の一日も早い安定的な操業を目指し、鮮度の高い漁獲物の安定流通と地元漁業者の経営安定、さらには地域経済の回復等に寄与するために、水産物地方卸売市場牡鹿売場施設の早期完成を目指してきたところ、平成28年3月に施設がようやく完成し、翌4月より供用開始することができた。												
(単位：円)													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源							
	920,080,000	903,055,424			677,214,000	225,841,424							

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる									
	3 項	水産業費		第 節		(1)	海とともに生きる									
	5 目	東日本大震災関係費		()		(2)	漁港及び魚市場の復旧・復興									
実施計画掲載ページ	P169		中 事 業	(仮称) 水産総合振興センター整備事業費												
事業コード	003-102-001-00671	事業名	(仮称) 水産総合振興センター整備事業〔復興交付金〕													
目的及び事業内容	水産物地方卸売市場及び後背地の水産加工団地関係者の研修や加工技術の向上、商品開発の研究等を行うための機能と、漁業者や市場関係者、水産加工業関係者等が利用する食堂や売店、入浴施設等の福利厚生施設、並びに卸売市場と連絡通路で直結し、有事の際の一時的な避難スペースとして活用できる防災機能を備える施設として、「(仮称)水産総合振興センター」を整備する。 併せて、市場の高度衛生管理に係るベルトコンベア、電動フォークリフト等の格納、整備を行うための作業保管施設(水産倉庫)を整備する。															
取組実績	1 (仮称)水産総合振興センター建設工事等の実施(平成26年度～平成28年度継続事業) (仮称)水産総合振興センター及び避難通路に係る建設整備工事を実施した。 (平成28年9月完成予定)															
成 果	<p>(仮称)石巻市水産総合振興センターの建設工事が本格着工したが、基礎杭工事の工法変更等の影響による本体工事の遅延により施設の完成が平成28年度まで延長となった。平成28年9月の完成を目指して鋭意努力している。</p> <p>一方、新魚市場管理棟から立体駐車場に続く上空通路から、さらに延伸して新施設へ接続される避難通路は、平成27年度内に完成することができた。</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="3">総事業費に対する支出済額</th> </tr> <tr> <th>総事業費</th> <th>支出済額</th> <th>進捗率</th> </tr> <tr> <td>2,092,000,000円</td> <td>952,456,970円</td> <td>45.5%</td> </tr> </table> <p>※総事業費は、H28年度までの全体事業費(見込額) ※支出済額は、H25～27年度までの支出済額合計</p>							総事業費に対する支出済額			総事業費	支出済額	進捗率	2,092,000,000円	952,456,970円	45.5%
総事業費に対する支出済額																
総事業費	支出済額	進捗率														
2,092,000,000円	952,456,970円	45.5%														
成果に係る評価	新市場の利便性向上を図るため、被災した「水産物流通加工総合管理センター」と「卸売市場管理棟」にあった機能を集約した多機能施設の早期完成を目指し、事業を継続して実施する必要がある。															
予算の執行状況	(単位：円)															
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源										
	1,529,494,320	684,090,000			561,466,000	122,624,000										

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																								
	3 項	水産業費		第 節		(1)	海とともに生きる																								
	5 目	東日本大震災関係費		()		(3)	被災水産業への再建支援																								
実施計画掲載ページ	P171		中 事 業	漁業集落防災機能強化事業費																											
事業コード	003-103-001-00544	事業名	漁業集落防災機能強化事業〔復興交付金〕																												
目的及び事業内容	東日本大震災により被災した漁業集落について、土地利用の再検討や集落の復興並びに防災機能の強化を図り、生活基盤の復興を推進するため、集落道、避難路、排水路及び水産関係用地等の整備を行うもの。																														
取組実績	<p>漁業集落防災機能強化事業に係る調査設計等業務及び工事施工契約等を締結した。</p> <p>1 石巻市復興整備事業半島部防災集団移転促進事業等管理支援(その2)業務 予算額 264,600,000円 決算額 264,600,000円</p> <p>2 石巻市漁業集落防災機能強化事業調査設計等業務 予算額 278,208,000円 決算額 0円(繰越)</p> <p>3 石巻市漁業集落防災機能強化事業調査設計等その2業務 予算額 189,864,000円 決算額 0円(繰越)</p> <p>4 石巻市復興整備事業半島部防災集団移転促進事業等工事施工等に関する一体的業務 予算額 2,509,248,000円 決算額 1,254,620,000円(前払のみ支出、繰越)</p> <p>5 石巻市漁業集落防災機能強化事業実施設計等業務(事故繰越分) 予算額 177,288,480円 決算額 177,288,480円</p> <p>6 用地取得 37筆 64,943,901円</p>																														
成 果	<p>54集落において工事施工契約を締結し、順次工事着手している。</p> <p>契約日：平成27年9月4日 契約相手：清水・奥村石巻市復興整備事業半島部防災集団移転促進事業等共同企業体 契約額：10,388,520,000円(漁集 5,306,501,840円+低平地 5,082,018,160円)</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="4">工事施工契約済集落数</th> </tr> <tr> <th></th> <th>漁集事業</th> <th>低平地事業</th> <th>漁集+低平地</th> </tr> <tr> <td>契約集落</td> <td>54</td> <td>55</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>今後契約集落</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>整備予定なし</td> <td>9</td> <td>14</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>66</td> <td>75</td> <td>75</td> </tr> </table>							工事施工契約済集落数					漁集事業	低平地事業	漁集+低平地	契約集落	54	55	64	今後契約集落	3	6	6	整備予定なし	9	14	5	計	66	75	75
工事施工契約済集落数																															
	漁集事業	低平地事業	漁集+低平地																												
契約集落	54	55	64																												
今後契約集落	3	6	6																												
整備予定なし	9	14	5																												
計	66	75	75																												
成果に係る評価	被災集落において、生活基盤や防災安全施設整備を実施し漁業生産基盤の再生を図ることで、水産業の復興を推進するため、他事業と連携を図りながら、事業を継続していく必要がある。																														
予算の執行状況	(単位：円)																														
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																												
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																									
	4,482,128,040	1,828,907,681			1,371,962,019	456,945,662																									